

家庭での様子

- ・下校時は母親が迎えに行く。帰宅後は電車の動画を見るか、外で虫探しをする。
- ・母が強い態度で指示を出すまで、宿題に取りかかれない。家では母の指示しか聞かない。
- ・父も子育てには協力的ではあるが帰宅時間が遅い。
- ・戦隊ヒーローのテレビ番組は小学生になってから興味をもつようになった。
- ・「ドラえもん」のDVDが好きで、弟と一緒に見ている。
- ・地域の行事やお祭り等にも参加する。
- ・母親の就労状況・・・サービス業（事務パート）時間の融通はつけやすい。9:30～14:00（土日祝/休）

母親が気になっていること

- ・通学から下校までの付き添いをして本当に大変だが、先生も子どもたちも気にかけて下さり、通学同行も学校生活の様子が見られ結果的には良いと思っている。
- ・支援級を中心に落ち着いているが、授業内容によっては自分で予定を勝手に決めつけてしてしまう。クラス全体で動く、みんなと一緒に活動は苦手である。

母親のニーズ

- ・子ども集団の中での楽しさを体験して欲しい。良いモデルがいる集団で成長して欲しい。
- ・弟との時間を作りたい。（歩さんに手がかり過ぎるので）弟は保育園在籍。

本児の様子（小学校の支援学級担任より）

- ・初めてのことには、不安や緊張する様子は見られる。必ずしも他の児童と一緒になくても良い。
- ・焦らせずに進める事が、本人にとって落ち着いて適応できる方法だと思う。

1

情報提供② 子どもの状況（小学校の様子から）

7歳〇か月時点

食事	<ul style="list-style-type: none"> ・箸を使用。 ・好物が献立にある時は、おかわり欲しさに早食いになりがちである。 ・お話に夢中になり、食事に集中できなくなる時がある。 ・よく噛んで食べる事が苦手で、飲み込んでしまう事が多い。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄はほぼ自立。
着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・ほぼ自立。 ・衣類についているタグを手がかりに脱ぎ着している。 ・ハンカチをスポンにしまう事が嫌い。
学習	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級（知障学級）に在籍。入学当初は落ち着かない状態が多かった為、原級への行き渋りがあり、支援級中心に過ごしてきた。 ・学習内容は支援級と原級の違いを明確にしたことで、行き来がスムーズになってきた。 ・字や絵を描く事、音読は苦手。算数プリントは好き。
集団参加	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館で全体行事が行われる際には、集団から離れる時がある。様子を伺い、自分なりにその場を受け入れられると、そこでの内容をまねてみたりする。予測しない場面で、大音量で音楽がなったりすると、両耳を押さえて「怖い」を連発したりする。抵抗が強い場面で「怖い」と表現することがある。 ・初めての活動には混乱する事が多い。運動会の練習に参加するまでに時間がかかる。 ・お帰りの支度などルーティン化した日課は自分で行うことができる。
対人 ・ コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団、特定の間関係の中から、集団に慣れてきた。 ・「〇〇がやりたい」等簡単な要求は言葉で伝えることができるが、自分がやりたい事が叶わないとぐずぐず言い、寝転び抵抗する時がある。 ・お友だちと一緒に遊びたいという気持ちからお友だちに近づいていく姿がみられる。原級の友だちが本人にすべき事を教えてくれる。本人も比較的スムーズに受け入れられる。 ・具体的にわかりやすい言葉で視覚的に伝えられると理解に結びつけやすい。

2